

09/24・貿易と投資、同時減速 米中摩擦、製造業に影響 消費の耐久力焦点 < 1 >

- ・欧州自動車23団体 合意なき離脱に反対 「壊滅的な結果もたらす」
- ・英独仏がイラン非難 サウジ施設攻撃「責任明らか」
- ・「再度の国民投票」方針 英労働党党大会、政権奪取なら
- ・米韓首脳会談 (23日NY) 北朝鮮への制裁維持 日韓対立言及せず

09/25・英議会閉会は「違法」最高裁 ジョンソン氏の強硬策封じ

- ・トランプ氏弾劾調査へ 下院議長 ウクライナ疑惑 政権と民主、対立深く
- ・アジア成長5.4%に下振れ 今年、アジア開銀予測 米中摩擦の激化受け
- ・ドイツに景気後退懸念 車輸出冷え、財政出動論も
- ・デジタル人民元「時期未定」 人民銀総裁 リスク管理、整備に時間
- ・忘れられる権利、EUのみ 欧州司法裁判所判断 域外適用の義務なし

09/26・日米首脳 車追加関税の回避確認 協定締結で合意 < 2 >

- 農業「TPPの範囲内」 米牛肉・ワイン値下がりも
- ・米中摩擦、資本市場飛び火 米強硬派、年金「中国外し」要求
- ・気候変動、各国すれ違い 国連サミット「排出ゼロ」見通せず < 3 >
グレッタさん「私たちは絶滅の淵に」 次世代から抗議の声
- ・日韓経済界「危機を憂慮」 企業トップら声明、外交に不満

09/27・英、車生産8年ぶり低水準 1~8月、17%減 離脱警戒、投資抑制

- ・トヨタ、スバルに追加出資 自動運転で共同開発
- ・関電20人に3.2億円 高浜町元助役、11~18年に
- ・制裁下での対話「間違い」 イラン大統領、米を批判 NY原油は乱高下
- ・東南アジアが利下げ追随 景気テコ入れ インドネシア、フィリピン、ベトナム

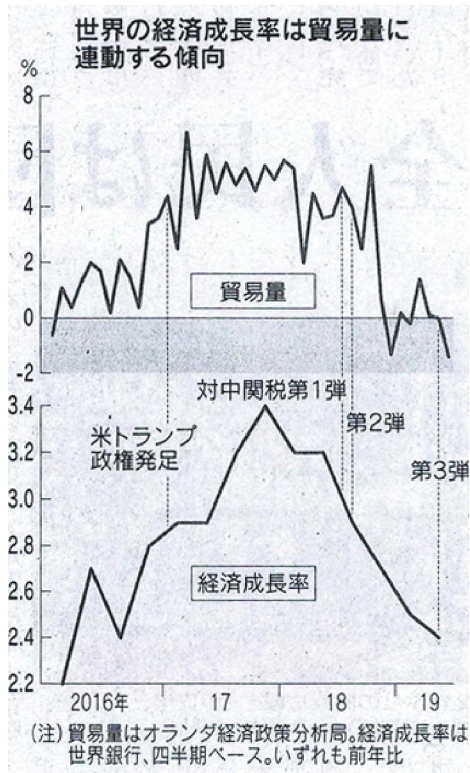
09/28・対中証券投資の制限検討 トランプ政権 米報道で関連株下落

- ・英、EUとの期限まで1カ月 企業、備えに疲弊も < 4 >
- ・かんぽ不適切契約4200件 全体の3分の1の中間報告 法令違反は940件
- ・米GDP確定値、4~6月2.0%増
- ・RCEP (東アジア地域包括的経済連携)、来月に閣僚会合 年内妥結に向けて調整

09/30・主要国、消費税が頼り 税収の2割、30年で倍増 < 5 >

- ・中国製造業、不振続く 9月景況感 5カ月連続「50」割れ
- ・オーストリア 中道右派、下院選で大勝 極右は失速、緑の党躍進
- ・自社株買い10兆円突破へ 今年度 投資より株主還元優先

< 1 >



< 2 >

日米合意のポイント

工業品	<ul style="list-style-type: none"> 米国による自動車への追加関税は日本に発動しないと首脳間で確認 米国に輸出する自動車・自動車部品の関税撤廃は事実上の先送り、協議継続
農産品	<ul style="list-style-type: none"> 米国から輸入する牛肉にかかる関税を削減。段階的に9%に 米国産豚肉の低価格品の関税を1kgあたり482円から50円に下げ 米国産のコメ無関税枠は導入せず
デジタル	<ul style="list-style-type: none"> 国から企業へのアルゴリズムなどの開示要求を禁止。独占禁止法など公共政策上の例外規定も

< 3 >

主要国の気候サミットでの発言

	主な内容
ドイツ	2038年に石炭利用ゼロ
フランス	気候変動に対応した貿易の枠組みづくり
英国	緑の気候基金への出資を倍増
中国	排出量取引制度の発展
米国	発言せず
日本	発言せず

< 4 >

英政府が内部文書で示したEU離脱の主な「最悪シナリオ」

生鮮食品	供給減で価格が上昇。パニック買いが拍車掛けるリスクも
電気料金	上昇。低所得者は特に物価上昇の影響を受ける
治安	抗議が各地で生じ、警官が対応に追われる。暴動の懸念も
物流	英仏海峡などの通関手続きでトラックの渋滞が発生。物流効率が現在の50~70%に回復するまで3カ月を要する
医薬品	在庫だけでは対応不可能に
燃料	国境付近などで物流が断絶し、ロンドンに届きづらく

< 5 >

